

2023年6月14日

タイガースポリマー株式会社

当社取締役会の実効性に関する評価結果の概要について

当社では、コーポレートガバナンスガイドラインに基づき、2023年3月期（2022年4月1日から2023年3月31日まで）における当社取締役会の実効性に関する評価を実施いたしましたので、その評価結果の概要を下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 評価の方法

取締役会の実効性評価に関する質問票を取締役（除 社外取締役）および監査役（除 社外監査役）に配付し、回答を得ました。各取締役・監査役の回答を、社外取締役および社外監査役が評価し、その評価内容を取締役会において分析し、今後の課題等について議論いたしました。

なお、評価を実施した大項目は以下のとおりです。

- ①取締役会の構成と役割・責務
- ②取締役会における審議状況
- ③取締役・監査役に対するトレーニング、評価

2. 分析・評価結果の概要

取締役会の構成と役割・責務、取締役会における審議状況や取締役・監査役に対するトレーニング、評価については、更なる改善の余地はありますが、概ね適切であることが確認できました。

また、前期の改善課題でありました女性役員は2名の登用を実現させる予定です。

取締役会の議案・報告事項の分量の見直しは、更に進展させました。また、役員への教育の機会については従業員も含めた教育制度を見直し、強化を図りました。なお、審議項目の一部について議論を深めていくことについては、議論が深まった項目もありましたが、コーポレートガバナンスに対する市場からの要請の高まりもあり、今後より多様な議論を深めていく必要があることが確認できました。

3. 今後の対応

当社取締役会は、上記分析・評価結果をふまえ、取締役会における審議事項の再検討などを行い、より議論を深めていくことで、取締役会のさらなる実効性の向上のために必要な取組みを実施し、改善に努めてまいります。

当社では、今後も取締役会の実効性の評価を継続的に実施し、当社にとって最適なコーポレートガバナンス体制を構築してまいります。

以上